

令和2年12月

大野市教育委員会定例会  
会議録

日 時：令和2年12月22日（火）午後3時30分～午後4時30分  
場 所：大野市役所 大会議室

大野市教育委員会 1 2 月定例会 次第

令和 2 年 1 2 月 2 2 日 (火) 午後 3 時 3 0 分～  
大野市役所 大会議室

1 開会

会議録署名人 松谷委員 羽生委員

2 1 1 月定例教育委員会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第 6 1 号 大野市小学校再編支援事業補助金交付要綱の一部改正について

議案第 6 2 号 大野市嶺南嶺北体験・探究活動支援事業補助金交付要綱案

5 付議事項

1) 令和 2 年 1 2 月大野市議会の報告について

資料 1

2) 令和 3 年度定例教育委員会の開催予定について

資料 2

3) 1 月の行事予定について

資料 3

・ 1 月定例教育委員会 1 月 2 6 日 (火) 午後 2 時 3 0 分～ 大会議室

6 その他

1) 1 2 月の業務報告について

資料 4

2) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員（教育長職務代理者）	馬道保
	委員	松谷由美
	委員	松田輝治
	委員	羽生たまき
事務局（説明者）	事務局長	清水啓司
	教育総務課長	横田晃弘
	学校教育審議監	千田佐
	生涯学習課長	横井一博
	生涯学習課スポーツ振興室長	多田直人
	文化財課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課企画主査	竹田雄次

<傍聴者>

0人

## 【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会 1 2 月定例会を開会する。

——<大野市教育理念の唱和>——

## 【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、松谷委員、羽生委員に願います。

## 【1 1 月定例教育委員会会議録の承認について】

【教育長】事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があれば願います。

——<意見・質問なし>——

【教育長】事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】提案どおり承認する。

## 【教育長重要事項報告】

【教育長】校則に関連して、「学校の自治」について申し上げる。

最近よく学校の校則についての報道を目にする。「ブラック校則」という表現に代表されるように、理不尽な規則や細か過ぎる取り決めなどが多いのではないかと指摘や心配である。本市としても、先般、中学校の校則を改めて確認した。私は中学校在職が長く、生徒会を中心にその見直し作業に毎年取り組んできた経験がある。その取り組みは今も続いている。

そんな中、学校訪問で次のような趣旨の掲示を目にした。それは「皆さんが落ち着いて生活してくれたお陰で、自由に使える経費が生まれました。学校のために、こんな風に使うとよいのではないかと提案を募集します。」というものだった。自分の現職時代には思い至らなかったことであり、驚きとともに感動さえ覚えた。生徒を学校経営に参画させることにより、学校の自治力を高めようとする取り組みである。

校則の見直しも、校則を作ることが目的ではなく、学校の自治力を高めることが目的である。生徒たちが校則について考え、合意形成をしていく過程が大

切だと考えている。

現在、大野市は魅力ある学校づくりに取り組んでいる。校則の見直しについても、中学校だけでなく、小学校でも発達段階に応じた取り組みはできる。魅力ある学校づくりに当たって、「当たり前を見直そう！」を今年の合言葉としている。「学校の自治」は、魅力ある学校づくりの大きな要素である。この視点からも、ずっと続いてきた当たり前を見つめ直し、子どもたちが嬉々として通える学校、そして保護者が安心して預けられる信頼される学校づくりに努めていく。校長会としっかり連携して進めていく。ご支援をお願いする。

### 【議事】

【教育長】議案第61号 大野市小学校再編支援事業補助金交付要綱の一部改正について、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第61号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第61号については、提案どおり承認する。

議案第62号 大野市嶺南嶺北体験・探究活動支援事業補助金交付要綱案について、事務局の説明をお願いする。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松田委員】レンタカーが対象ということか。事業者にはバスの運行を依頼する場合も対象になるのか。

【教育総務課長】どちらの場合も対象になる。

【松田委員】燃料代はどのように計算するのか。

【書記】この補助金については、県が高速道路使用区間の距離や燃料代の単価を決めており、高速道路の使用区間に応じて燃料代が計算できるようになっている。市の補助金についても、県が定めた計算式により燃料代を計算する。

【馬道委員】スクールバスを使用した場合も補助対象となるのか。1泊2日の校外学習をする場合、スクールバスは子どもたちを現地に降ろして一旦、学校に戻ってくる。そのように子どもが乗っていない場合でも補助対象となるのか。

【書記】スクールバスを使用した場合も補助対象になるが、あくまで保護者が負担する高速道路使用料と燃料代が補助対象である。市が負担した燃料代は補助対象とならない。また、遠足や校外学習の途中で、子どもを乗せずに戻ってくる場合は、その区間の高速道路使用料や燃料代は補助対象にならない。

【馬道委員】計画書を出してから30日以内に補助金を交付するとあるが、もう少し早く補助金を交付してあげると、遠足に行く前に補助金を受け取れるので学校としては助かると思う。

【教育総務課長】請求書を受理してから30日以内に補助金を交付することとしている。市の補助制度としては一般的な考え方であり、事業が完了した後に請求に応じて補助金を交付する。

【羽生委員】子どもたちが嶺南の文化に触れて体験、学習ができるように補助金を交付するという趣旨はとてもよいと思う。

附則に「令和2年4月1日から適用する。」とあるが、すでに実施した活動も補助対象にするということか。

【教育総務課長】10月から11月にかけて、嶺南への遠足や校外学習を実施している学校があるので、今年度は4月1日に遡ってそれらの活動も対象にする。県にも補助金の対象となることを確認してある。

【松谷委員】修学旅行については、この補助金の対象となるのか。

【教育総務課長】今年度は、修学旅行を日帰りの県内旅行に変更しているので、それらの旅行は補助対象としている。

【教育長】議案第62号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第62号については、提案どおり承認する。

### 【付議事項】

【教育長】付議事項1) 令和2年12月大野市議会の報告について、事務局の説明をお願いします。

——<事務局長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【馬道委員】小中学校再編計画検討委員会で、「小学校から中学校に進学する際に、進学する中学校が分かれる場合があるので、校区を見直してはどうか。」という意見があったが、教育委員会としてはどのように考えていくのか。

【教育長】今後、検討していくことになる。校区の見直しに関しては、歴史的なこと、地域性等を考慮し慎重に取り組むというのが、教育委員会のこれまでの一貫した姿勢である。今後、検討していかなければならないと考えているし、小中学校再編計画検討委員会でもそのような意見であった。

令和2年12月大野市議会の報告については、以上とする。

付議事項2) 令和3年度定例教育委員会の開催予定について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】令和3年度定例教育委員会の開催予定については、以上とする。

1月の行事予定について、事務局の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松谷委員】先日、リモートマラソンを開催し、いつもの名水マラソンとは違う意味で注目されたと思う。また、名水マラソンでフルマラソンを実施してほしいという意見や形を変えてほしいという希望も聞く。名水マラソン実行委員会では、そのような意見も考慮して検討してもらいたい。

【生涯学習課長】フルマラソンは、コース設定や日程、熱中症対策等の課題が多く、難しい点はあるが、色々な点で市民の要望を取り入れて、市民みんなで支える名水マラソンとなるよう実行委員会に伝える。

なお、令和3年度の名水マラソンは、コロナウィルス感染症対策として、次のような開催方法を考えている。まず、参加するランナーは市民限定とする。次に、ハーフマラソンを取り止め、10kmまでとする。市外の方については、リモートマラソンを同時に開催し、そちらに参加していただく。このような形での開催を計画している。

【松谷委員】市の認知度向上につながるようお願いします。

【羽生委員】成人式の具体的なコロナウィルス対策はどうなっているのか。

【生涯学習課長】参加者には、2週間前からの体温チェックと当日の体調チェックをお願いしている。当日は咳エチケットの徹底を呼び掛けるとともに、受付順に指定の席に座ってもらい、十分な間隔が取れるように配慮する。600人収容の会場だが、2部制で行うため、一度に入場するのは150人前後であり、十分に間隔を取って座ってもらうことができる。集合写真を撮影する際もステージには上がらず、座席でさっと集まって撮影する。来賓の人数も例年より減らし、校長や教員にはメッセージを書いて送ってもらう。また、どうしても参加できない人向けに、ユーチューブでライブ配信を行う。成人式の会場内にもサブ会場を設けて、ライブ配信を視聴できるようにする。

【松田委員】博物館の新春特別企画は、入館料の配慮はあるのか。

【文化財課長】入館料は通常料金としている。

【教育長】1月の行事予定については、以上とする。

## 【その他】

【教育長】12月の業務報告について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】 12月の業務報告については、以上とする。

その他何かあればお願いします。

【教育総務課長】 乾側小学校統合記念式典についてお知らせする。

――<教育総務課長説明>――

【馬道委員】 働き方改革について申し上げる。陽明中学校の11月の80時間以上超過勤務者が0人だったとのことである。市内で最も規模が大きく部活動もある陽明中学校で0人というのは素晴らしいと思う。教育委員会の取り組みが浸透し、校長会との連携もうまくいき、各教員の意識が向上してきていると思う。他校の教員も同様の傾向だろうと思う。このまま継続してもらいたい。

【教育長】 学校も意識改革を進めてくれている。業務量を削減し、仕事の分担を進めていかなければならないので、引き続き校長会と連携して、状況を注視しながら進めていきたい。

【松田委員】 教育委員として参加を求められる2月、3月の行事があれば教えてもらいたい。

【事務局長】 一覧に取りまとめて、後日お知らせする。

【審議監】 例年、小中学校の卒業式に参列していただくが、今年度は校長会との協議が終わっていない。日程の見込みとしては、中学校が3月12日、小学校が3月16日から18日に分散して開催されると考えている。

## 【閉会】

【教育長】 これをもって、大野市教育委員会12月定例会を閉会する。

午後4時30分終了

令和3年1月26日

---

(松谷委員)

---

(羽生委員)